

臓器移植を考える(市民公開講座)

企 画 書

兵庫県臓器移植推進協議会

昨年10月、臓器移植法施行20年を迎えました。20年間で死後の臓器提供件数は1,963件(心停止下1,464件、脳死下499件)で、5,143人の方たちに移植され、多くの患者さんのいのちが救われました。特に、改正法施行後は心停止下の提供は減少しましたが、逆に、脳死下の提供が着実に上昇し、2017年では脳死下の提供数は76件で、心停止下の提供35件と併せ380人の方たちに臓器が移植されました。然し、この移植者数は移植を希望し、ネットワークに登録している患者13,462人(本年5月末現在)の僅か2.7%に過ぎません。そのため、腎臓移植では15年以上・心臓では3年以上の待機が必要となっています。

本年春の市民公開講座では「臓器移植法施行20年を迎え、これからの臓器移植を考える」のテーマで、鴻野公伸先生(県立西宮病院副院長兼救急センター長)にご講演して頂きました。

講師は、救急医療の現場では、例え移植が成功しても、患者さん(ドナー)を救えなかったことに精神的・肉体的負担が大きいですが、医師として、ドナー家族の立場を第一に考え、ゆるるご家族に寄り添い、向き合う事が何より大切と話されました。

今回は、西慎一先生(神戸大学医学部附属病院 腎臓内科教授)をお迎えし、『臓器移植法施行後20年、現在とこれから』についてご講演をして頂きます。

記

1. **開催の趣旨**：今回、市民公開講座の開催を通じて、わが国の臓器移植の現状について、参加された方たちと情報を共有し、移植医療が抱えている諸課題について共に考え、兵庫県での今後の臓器移植推進体制の構築と長期ビジョンの策定に役立てたい。

2. **講 演**： 臓器移植を考える市民公開講座

『移植法施行20年、現在とこれから』

14:00 ~ 15:00

講師：西 慎一先生(にし・しんいち)

(神戸大学院医学研究科 腎臓・免疫内科学分野教授、
神戸大学医学部 附属病院 腎・血液浄化センター長)

質問時間

15:10 ~ 15:30

総合司会：松田暉先生(大阪大学名誉教授)

3. **開催日時**：平成30年11月11日(日) 14:00 ~ 15:30 (開演：13:00)

4. **会 場**：神戸市勤労会館 3階 308号室

所在地：神戸市中央区雲井通5丁目1-2 (078-232-1881)

※市営地下鉄・JR・阪急・阪神・ポートライナー「三宮駅」から東へ徒歩5分

5. **定 員**：100名(参加対象者：一般市民の方、参加料：無料)

6. **主 催**：兵庫県臓器移植推進協議会

共 催：兵庫腎疾患対策協会、兵庫県透析医会、兵庫県献腎移植施設会議
NPO法人兵庫県腎友会、NPO法人日本移植者協議会、
NPO法人はあとネット兵庫、兵庫腎移植の会

後 援：兵庫県、神戸市、(公財)兵庫県健康財団、兵庫県教育委員会、神戸市教育
(予 定) 委員会、(公社)日本臓器移植ネットワーク、(一社)日本移植学会、
(公社)兵庫県看護協会、(公社)兵庫県柔道整復師会、
兵庫県難病団体連絡協議会、(株)神戸新聞社

【連絡先】〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5-1-21 福建ビル6F

NPO法人兵庫県腎友会内、兵庫県臓器移植推進協議会 川瀬 喬

携帯：090-6825-2194、 TEL/FAX:078-452-4033

E-mail：t-kawase@kih.biglobe.ne.jp

<http://motherho.server-shared.com>